



1934 年頃の大島正健の家族写真。前列中央が大島正健、その右が長男の正満、
後列左端は正健の孫で榊原晴子さんの父である舜(榊原晴子さん提供)

「点と線を結ぶ」 — おおしままさたけ 大島正健の女子教育への静かな情熱 —

講師：榊原 晴子(Haruko Oshima Sakakibara) 氏

と き：2026 年 10 月 30 日(金)17:00～

ところ：北星学園創立百周年記念館 (札幌市中央区南 4 条西 17 丁目)

「スミスさん、札幌で女学校を開校すべきです」
北星創立者スミスの背中を押したのは、クラークの言葉「Boys, be ambitious!」を
世に広めた札幌農学校一期生・大島正健でした。
スミス女学校校長・3 代目校長として、スミスが描いた女子教育をサポートしました。
その正健の曾孫にあたる榊原晴子さんをお招きし、
北大ではあまり語られてこなかった大島正健と女子教育について、
点と線をつないで考察しながら、平和へのメッセージをいただきます。

Profile



東京都出身。東京女子大学短期大学部英語科、国際基督教大学言語学科を卒業後
恵泉女学園高校に英語教師として 8 年間勤務。1980 年に日系アメリカ人と結婚、
カリフォルニア州サクラメントに移り住む。カリフォルニア州立大学サクラメン
ト校にて外国人のための英語教授法の修士号を取得。カリフォルニア大学デイビ
ス校東アジア言語学科の日本語科講師を務める。2024 年、『アメリカから見たシ
ベリア抑留～日系収容との比較を含めて～』(小鳥遊書房)を出版。

※聴講希望者は 10 月 13 日(火)までに総務課へお申し込みください。

主催：北星学園創立百周年記念館運営委員会

学校法人北星学園総務課(今・羽田) tel.011-891-2731 e-mail: soumu@hokusei.ac.jp